

## 1. 授業

University of Leicester (UoL) に付属する English Language Teaching Unit (ELTU) の Module D で英語を履修している。ELTU は UoL で学ぶ前に英語を改善したい人向けのコースで主に英語を第二言語とする人が履修している。Module D はオンラインかキャンパスでの授業を選択することができ、対面のクラスは私を含めて 6 人が履修している(オンラインを選択した学生と関わることはない)。2 人のイギリス人の先生が Module D を担当している。

時間割は以下の通りである。Module D 全体を通して Project 1 (800 字の Practice essay) と Project 2 (1500 字の科目に関わる課題) の大きな課題が 2 つあり、Project はそれらの課題に即した授業になっている。Reading の授業では論文などを読みそこから必要な情報だけを効率よく見つける方法 (Skimming & Scanning)、Writing では Reading で使用した題材に関する Paraphrasing の練習がメインであった。Speaking の授業ではディスカッションの方法(どのように自分の意見を表現するかなど)を学んでいる。Listening では 5 分ほどの動画(主にプレゼンテーション)を聞き効率よくメモを取る方法などを学んでいる。

どの科目もディスカッションが中心で、Speaking 能力がかなり求められる。また先生との距離も近いため、質問もしやすい雰囲気である。

time	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday
09:30- 11:00	Speaking & Listening	Speaking & Listening	Speaking & Listening	Speaking & Listening	Speaking & Listening
11:30- 13:00	Reading & writing	Reading & writing	Reading & writing	Reading & writing	Reading & writing
14:00 - 16:00		Project	Project	Project	

## 2. 課外活動

Globe Cafe というローカルの人が International students 向けに運営している活動に参加している。イギリスの文化を知ることが目的で、これまで GP (General practitioners) の活用方法、英語の発音の講座を受けたり、ローカルの家を訪ね一緒にご飯を食べたりした。この活動を通して、現地の人や学生と交流を深めることができている。



Local people's house



### 3. 休日

休日は外に出かけることが多く、これまで Oxford, Birmingham, London, Nottingham, Bath, Newcastle を訪れた。どの街も高層ビルよりも古い建物が多く歴史を感じることができる。



Roman Bath



London

他には、図書館へ行き課題をしたり、研究をしたりすることもある。

### 4. 発見

授業はレクチャーのようなスタイルではなく、学生同士や学生と先生でコミュニケーションを取りながら進み、学生や先生との距離が近いことに驚いた。聞いているだけでは話についていけないことが多いので、積極的に発言することでより理解を深めることができるが、英語でのクイックレスポンスが求められる。英語ですぐに答えることが難しいときは、使えそうなフレーズや初めて聞く単語などをメモを取るようになっている。

イギリス人はフットボールファンが多く Pub などファンが盛り上がっている場面をよく見かける(テレビがあり皆で観戦できるようになっている Pub が多い)。また試合がある日の夜は駅周辺は酔っぱらっているファンが多々おり治安が悪くなる。

日曜日は、お店の営業時間が短い。16 時くらいに多くの店が閉まる(チェーン店は開いている)ので、買い物をそれまでに済ませている。

フレンドリーな人がとても多い。目があったら微笑んでくれる人や挨拶をしてくれる人が多い。日本では目が合っても微笑む人はいないので、初めは驚いた。また、リフトが来るのを待っているときや、信号待ちの時に話しかけてくれる人がいる。

現金を使うことがない。今のところカードで対応することが出来ている。友達と食べに行ったときは一人が支払いを行い、次の店で別の人が払うことが多い(これがイギリスの文化なのかはわからない)。

観光地へ訪れる際に事前にチケットを買わないと入れないことが多かった(おそらくパンデミックの影響)。